

[ミ テ ミ]

Mitemi

スマートプロジェクター 取扱説明書／保証書



この度は弊社製品をご購入頂き誠にありがとうございます。
本製品をご使用になる前に取扱説明書をご熟読頂き、正しくご使用ください。
お読みになったあと保証書と共に保管してください。

本製品は全てのアプリのバージョンアップには対応しておりません。
バージョンアップをすると本機が正常に使用できなくなる恐れがあります。

本誌で掲載している製品の写真・イラストは、実際の製品とは多少異なる場合があります。
また、表示されるマークや文字はお使いの環境により異なる場合があります。

目次

安全上のご注意	1
免責事項	3
付属品	4
仕様	5
対応機種／対応ファイル／使用上のご注意	6
本体の各部名称	7
リモコンの各ボタン名称	8
ミニ三脚の取付け方	9
電源の入れ方／切り方	10
設置する際のご注意	11
画面サイズ・投影距離／フォーカス(焦点)と位置の調整	12
ホーム画面	13
アプリセンター画面	14
アプリ画面	15
「YouTube」アプリのバージョンアップ方法	16
環境設定画面	17
Wi-Fiの設定	21
ポータブルアクセスポイントの設定	22
Bluetoothの設定	23
プロジェクターの投影方法	24
1.iOS端末と接続	24
2.Android端末と接続	25
3.Windows PCと接続	26
4.Macと接続	27
5.HDMI／MHL接続(DVDプレーヤー、PC等と有線接続)	28
キーボードの入力方法	29
スマートフォンをリモコンとして使用する(EShareアプリについて)	31
用語解説	35
商標について	36
保証書	巻末

安全上のご注意



注意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意

- ・電源ケーブル・コンセントは正しく接続してください。
- ・本製品の付属電源ケーブルをご使用頂き、異なる電源ケーブルをご使用にならないでください。故障や事故の原因になります。
- ・分解、改造はしないでください。分解、改造での故障や怪我は弊社では一切の責任は負えません。
- ・本体起動中にレンズを覗かないで下さい。目を傷める場合があります。
- ・本体起動中に布や紙類の燃えやすい物を近づけないでください。火災や火傷の原因となる場合があります。
- ・本体及び電源ケーブルには防水機能がない為、雨天時の野外でのご使用、花びんやカップ等、水の入った容器を近づけないでください。また、濡れた手等で操作しないでください。感電等による怪我や火災の原因となる場合があります。
- ・風呂場や洗面所、キッチン等の水気のある場所や埃が多い場所、振動がある場所では使用しないでください。
- ・本体及び電源ケーブルが水濡れまたは異物が入った場合は直ちに使用を停止させ、カスタマーセンターにお問い合わせください。感電、火災の原因となるおそれがあります。
- ・通気性の悪い場所での設置はしないでください。
- ・排気口を塞がれないよう周囲は30cm以上空間を空けて設置してください。
- ・排気口にはシール等塞がないようにしてください。
- ・本製品を使用しない場合、コンセントから電源を外してください。コンセントに繋いだままですと故障の原因になります。
- ・本体に重い物を載せたり、踏みつけたり、落としたりしないでください。
- ・本製品を小さなお子様に触れさせないようにしてください。
- ・クリーニングにはシンナー、ベンジン、アルコール等使用しないでください。

⚠ 注意

- ・本製品に不具合が発生した場合には、本体を分解したりせず、速やかに本体から電源を外して頂き、弊社サポートセンター迄ご連絡ください。
- ・本書の内容、製品仕様、外観等は予告なく変更する場合があります。それによる逸失利益等は弊社では一切の責任を負えません。
- ・本製品の使用、あるいは本製品の修理、破壊、交換により生じた傷害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。
- ・地震や雷等の自然災害、火災、第三者からの行為、その他事故、過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた事故や損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
- ・4時間以上の長時間連続使用はお控えください。長時間で使用した場合、1時間以上ご使用をお控えください。
- ・本製品は、日本国内での一般家庭での使用を前提に企画しております。特に業務用(店舗デモ)等の目的で、過度に長時間連続再生で使用された場合や外でのご使用は保証対象外となります。
- ・本体または電源ケーブルから異臭がしたり、煙がでたりした場合直ちにご使用を停止しコンセントから電源ケーブルを抜きカスタマーセンターにお問い合わせください。
- ・電源ケーブルを抜く時は常にプラグを持って抜いてください。
- ・電源ケーブルを曲げたままにしないでください。ケーブルが破損したり感電の原因になります。
- ・本体、電源ケーブルを直射日光や暖房器具等加熱する器具から離してご使用ください。本体、ケーブルが溶けて感電、火災の原因となるおそれがあります。
- ・本体またはケーブルが熱くなる場合があります。お子様の手が届かない場所に置いて使用中に触らないようにしてください。
- ・本体、リモコンは高温、低温の環境に置かないでください。
- ・本体移動の際は必ず電源を切ってから移動してください。
- ・清掃時は電源アダプターをコンセントから抜き必ず電源はオフにしてください。
- ・清掃時は研磨剤が含まれていない清潔なスポンジまたはやわらかい布で汚れをふき取ってください。

免責事項

本取扱説明書の図は製品の動作を説明するための例示であるため、実物と異なる場合があります。

また、本取扱説明書は予告なしに変更されることがあります。

最新の取扱説明書は「株式会社池商」公式サイトよりダウンロードが可能です。

<http://www.ikesho-n.jp/ramasu/support/download/manual/>

付属品

製品に下記が付属されていることをご使用前にご確認ください。
万が一不足品がありましたら、お手数ですが弊社までお問い合わせください。



- ① プロジェクター本体
- ② ミニ三脚
- ③ リモコン(単4形乾電池×2本/別売)
- ④ HDMIケーブル(約1m)
- ⑤ 電源アダプター(約1.2m)
- ⑥ USB電源ケーブル(約0.8m)
- ⑦ 取扱説明書/保証書(本書)

※付属品は改良の為に予告なく仕様等変更する場合があります。

仕様

本体サイズ	(約)W80×H17.5×D145mm
本体重量	(約)250 g
明るさ	127ANSILルーメン (国内検査済)
コントラスト	2000:1
投影画面サイズ	10～150インチ
ズーム・フォーカス	手動
画面反転	自動・オフ
台形補正	自動(±40°)
解像度	854×480、サポート1920×1080
インターフェイス	HDMI / Audio-out / USB×2 / microSD
製造国	中国

本製品はバッテリーを搭載していません。

市販のモバイルバッテリーとの接続が可能となっております。

プロジェクター本体 電源入力:5V 3A(最大) / 電源出力:5V 0.8A(最大) / 消費電力:5W

※モバイルバッテリーの使用については各機器の注意事項を守ってお使いください。

アプリのご使用についてのご注意

アプリは、工場出荷時にインストール済みのアプリのみ保証しております。その他のアプリに関してはお客様のご責任のもとご利用ください。また、製品の機能や動作に支障が生じるおそれがあるため、初期アプリの削除はしないでください。

本製品は全てのアプリのバージョンアップには対応していません。

バージョンアップをすると本機が正常に使用できなくなる恐れがあります。

対応機種

- ・Miracast機能を持つスマートフォン・タブレット
- ・iOS9以上を搭載したiPhone・iPad
- ・MHL機能を持つAndroidスマートフォン・タブレット
- ・HDMI出力機能を持つ映像機器、パソコン、ゲーム機、スマートフォン、タブレット
- ・Windows
- ・Mac
- ・USBメモリー
- ・microSDカード microSDカード:最大32GBまで/microSDXC:最大64GBまで/
microSDHC:最大32GBまで
SDスピード最大クラス10、UHSスピード最大クラス1まで

※すべての機種の接続は保証していません。

対応ファイル

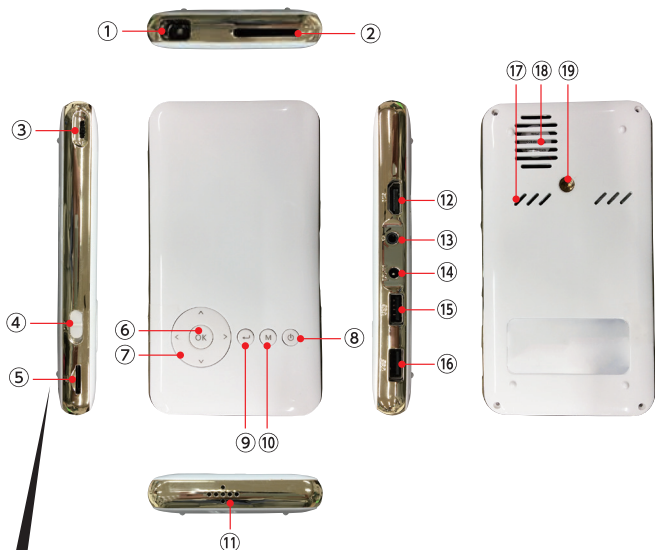
- ・音声:WMA/WAV/OGG/MP3/FLAC/APE/AC3/VQF/DTS
- ・映像:WMV/VOB/RMVB/MPG/MP4/MOV/MKV/M2TS/FLV/AVI
- ・MX Player :AC3/VQF/DTS/RMVB
- ・画像:JPG/PNG/GIF

※ファイルを作成するソフトによってコーデックが異なるため、再生できないことがあります。

使用上のご注意

- ・ご使用のデバイスの機種によっては、MiracastとWi-Fiの同時接続ができない場合があります。
- ・Miracast、AirPlay、EShareで接続する場合、出力可能な解像度や映像、アプリケーションはデバイスの仕様によってことなりますので、ご使用のデバイスの取扱説明書などでご確認ください。
- ・Miracast、AirPlay、EShareで接続する場合、ご使用のデバイスの性能や電波環境、再生するコンテンツによって、映像や音声途切れたり接続が切れる場合があります。

本体の各部名称



microSDカード差込口



microSDカードは、図の様に「カチッ」と音がするまで奥に差し込んでください。出すときは一度奥へカードを押し込むと取り出せます。

- | | |
|----------------|----------------|
| ①レンズ | ⑪LED/IR |
| ②排気口 | ⑫HD (HDMI入力端子) |
| ③フォーカス調整リング | ⑬ヘッドホン端子 |
| ④主電源スイッチ | ⑭DC-IN (電源差込口) |
| ⑤microSDカード差込口 | ⑮USB |
| ⑥OKボタン | ⑯USB |
| ⑦上下左右ボタン | ⑰スピーカー |
| ⑧電源ボタン | ⑱通気口 |
| ⑨戻るボタン | ⑲三脚穴 |
| ⑩メニューボタン | |

リモコンの各ボタン名称



■マウスボタンについて

マウスボタンを押すと、マウスモードになり、カーソル(矢印)が表出します。

カーソルの移動は、移動したい方向の十字ボタンを押し続けます。

マウスボタンを再度押すと、マウスモードがオフになります。

電池の入れ方

リモコン背面にあるカバーを外し、単4形乾電池(別売)を正しい向きに入れ、カバーはしっかりとはめてください。

※リモコン操作ができなくなった場合は電池交換をしてください。

ミニ三脚の取付け方



本体底面の三脚穴に
台のネジ部分を時計回りに
回し入れて固定します。
取り外しは反時計回りです。

ツマミを回して台を調整
します。反時計回りで緩み、
時計回りで固定します。

胴体のパーツを回転させ、
上下させることで脚の開脚
間隔を調整します。
パーツが一番下の時に開脚
が狭くなり、パーツが一番上
の時に開脚は広くなります。

脚最下部の黒い部分を持って、
スライドさせて好みの長さに
伸縮させます。

三脚最長時

台は360度回転、90度傾斜が可能です。

伸縮式の脚と台の組み合わせで、好みの調整が可能です。

※バランスが悪いと、本体の重みで倒れ、本体の思わぬ故障の原因となりますので
設置には十分注意して調整を行ってください。

電源の入れ方／切り方

■電源の入れ方

1. 付属の電源ケーブルのプラグを本製品側面の「DC-IN」に差し込み、コンセントに電源アダプターを差し込みます。通電中は電源LEDが常時青色に点滅します。



2. 本体側面の主電源スイッチを左側へスライドします。



3. 電源ボタン（本体もしくはリモコン）を押すと、電源LED部分がさらに赤色に点灯します。



4. ファンの回転音が聞こえ始め、数秒で投影が始まり、ロゴが投影されます。さらに数秒後、ホーム画面に切り替わります。



■電源の切り方

1. 電源ボタン（本体もしくはリモコン）を押すと、「シャットダウンしますか?」と表示が出るので、「OK」を選択します。
 2. 数秒後、自動で電源が切れます。
- ※本体側面の主電源スイッチを右側へスライドすると強制シャットダウンします。

設置する際のご注意

- ・内部過熱を防ぐ為、本体は通気の良い場所に設置してください。
- ・通気が妨害されないよう本体の周囲にものを置かないでください。
- ・本体は三脚をご使用になり安定した面の上でご使用ください。じゅうたんやラグの上に直接置かないでください。不安定な場所では三脚が倒れ本体が破損する恐れがあります。
- ・本体に水やホコリや異物が入らないようご注意ください。また、ホコリの多い場所に設置しないでください。感電、火災の原因となる恐れがあります。
- ・本体または付属品を分解、改造しないでください。感電の恐れがあります。分解、改造による故障やケガに対して弊社は一切の責任を負いません。
- ・電子安定器付き照明器具など設置している場所ではリモコンが正常に機能しない場合があります。

画面サイズ・投影距離

- ・本体に、付属のミニ三脚をセットしてください。
- ・安定した水平な場所に設置し、接続器具の近くに設置してください。
- ・本体は投影面から適切な距離に設置してください。
本体と投影面の距離によって投影されるサイズが決まります。

アスペクト比 16 : 9

インチサイズ	画面对角サイズ (mm)	画面幅 (mm)	画面高さ (mm)	投影距離 (mm)
10	254	221	125	230
50	1,270	1,107	623	1,300
100	2,540	2,214	1,245	2,700
150	3,810	3,321	1,868	4,000

※自社実測による数値であり、使用環境等により異なる場合があります。

フォーカス(焦点)と位置の調整

- ・画面が投影されたらフォーカスが合っていて画面サイズが合っているかご確認ください。
- ・画面サイズを合わせる場合は本体を動かし画面サイズを調整します。
- ・本体側面のフォーカス調整リングを回し映像フォーカスを調整します。

投影画面が台形になってしまい、きれいな四角に投影できない場合は、
付属のミニ三脚の高さや、投影角度、設置場所などを調整してみてください。

ホーム画面

① ② ③ ④ ⑤



※①～④は接続時は、緑色で表示されます。

- ① Bluetoothマーク … Bluetoothの接続状態を表示しています。
- ② Wi-Fiマーク … Wi-Fi接続状態を表示しています。
- ③ イーサネットマーク … イーサネット接続状態を表示しています。
- ④ 通電マーク … 電源接続状態を表示しています。
- ⑤ 時刻 … 現在時刻を表示しています。



- ① ホーム … 最初の画面です。(上記写真画面)
- ② アプリセンター … ファイル管理ができます。
- ③ アプリ … アプリ一覧です。
- ④ 環境設定 … 各種設定ができます。
- ⑤ YouTube … ネット接続時に本機単体でYouTubeを視聴できます。
バージョンアップが必要な時はP.16のバージョンアップ方法をご参照ください。
- ⑥ EShare … iOS端末、Windows PC、Macと本機の接続ができます。
- ⑦ Miracast … Android端末と本機の接続ができます。

アプリセンター画面

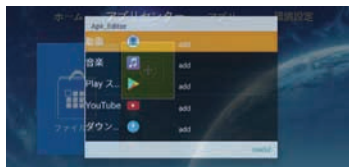


①ファイル管理

- 内部ストレージ … 各フォルダを管理できます。
 - SDカード … microSDカードを本体に挿入した際に表示され、管理ができます。
 - USBディスク … USBメモリを本体に挿入した際に表示され、管理ができます。
 - NetHood … 同じネットワーク上にあるデバイスのファイルを共有できます。
- ◎メニュー(メニューボタンより): コピー/削除/移動/貼り付け/名前変更/共有

②+ (プラスマーク/よく使うアプリを追加する機能です。)

- ・追加方法: OKボタンでアプリリストを表示→上下ボタンでアプリを選択→OKボタンで決定
- ・消去方法: OKボタンでアプリリストを表示→上下ボタンで削除したいアプリを選択→OKボタンで決定



アプリリスト

アプリ画面



※他のアプリと連携しているため、通常は使用しません。

- ① **ギャラリー** … 画像ファイルの再生ができます。
- ② **ファイル管理** (前項「ファイル管理」と同機能)
 - 内部ストレージ … 各フォルダを管理できます。
 - SDカード … マイクロSDカードを本体に挿入した際に表示され、管理ができます。
 - USBディスク … USBメモリを本体に挿入した際に表示され、管理ができます。
- ③ **Amazonプライム・ビデオ** … ネット接続時に単体で視聴できます。
- ④ **音楽** … 音楽ファイル一覧です。再生や管理ができます。
- ⑤ **動画** … 動画ファイル一覧です。再生や管理ができます。
- ⑥ **AirPlay** (本機では「EShare」を使用します。)
→ iOS端末(➡P.24参照)、Mac(➡P.27参照)の画面をワイヤレスで投影します。
- ⑦ **EShare Server**
→ iOS端末、Mac、Windows PC(➡P.26参照)の画面をワイヤレスで投影します。
- ⑧ **Netflix** … ネット接続時に単体で視聴できます。
- ⑨ **Playストア** (アプリ、映像、音楽、電子書籍などが配信されています。)
アプリや動画、音楽などのコンテンツをインストールできます。
※ご利用にはお客様のGoogleアカウントが必要になります。
※すべてのコンテンツをインストールできるわけではありません。
- ⑩ **WiFiDisplay** (Miracast機能です。)
… Android端末の画面をワイヤレスで投影します。(➡P.25参照)
- ⑪ **YouTube** … ネット接続時に単体で視聴できます。

「YouTube」アプリのバージョンアップ方法

「YouTube」アプリが視聴できない場合には、弊社サイトよりプログラムをダウンロードし、アプリをバージョンアップすることで視聴が可能になります。

1.PCで「株式会社池商」公式サイト内の専用ページへアクセスしてください。

【URL】 <http://www.ikesho-n.jp/ramasu/support/download/software/category05/2.html>
池商ホーム » 家電ホーム » サポート情報 » ダウンロード » ソフトウェアダウンロード
» 家電 その他 » RA-P150 YouTubeアプリバージョンアッププログラム

2.ダウンロードページの説明にしたがって

『RA-P150 YouTubeアプリバージョンアッププログラム』をPCへダウンロードし、RA-P150本体へインストールしてください。

※詳しいインストール方法については、ダウンロードページの説明をご覧ください。

【株式会社 池商 トップページ】



ここをクリックで
「家電ホーム」へ移動

【ソフトウェアダウンロードページ】



環境設定画面-1



①イーサネット (有線LAN使用時にネットワーク情報を確認できます)

別売の有線LANアダプター (USB接続) を使い、本機を有線でネットにつないだ際にネットワーク情報を確認できます。

※ネットワーク環境に関してはお使いのプロバイダー等にお問い合わせください。
ネットワーク環境に関しては弊社では一切の責任は負えません。

②Wi-Fi ※設定方法詳細はP.21をご覧ください。

●Wi-Fi (Wi-Fi環境がある場合の接続設定)

- ・Wi-Fi … OKボタンでオン・オフ切り替え
- ・Wi-Fiリスト … OKボタンでネットワークリスト表示→
上下ボタンでネットワーク選択→OKボタンで決定→パスワード入力→
接続選択→OKボタンで完了
- ・接続済み … 接続済みのネットワークが表示されます。

●ポータブルアクセスポイント ※設定方法詳細はP.22をご覧ください。

(Wi-Fi環境が無い場合でもEShare、Miracastの使用が可能です)

ポータブルアクセスポイント … OKボタンでオン・オフ切り替え
ポータブルアクセスポイントのパスワードなど詳細が確認できます。

●Ethernet (イーサネット詳細表示) … 先述のイーサネットと同機能です。

●Bluetooth (Bluetooth対応機器に音声、音楽をペアリングする事ができます)

※設定方法詳細はP.23をご覧ください。

- ・Bluetooth … OKボタンでオン・オフ切り替え
- ・名前の変更 … 名前の変更ができます。
- ・使用可能なデバイス … 接続可能なデバイスが表示されます。

環境設定画面-2

③表示

●明るさ(画面の明るさ調整)

OKボタンで表示→左右ボタンで画面明るさ調整→戻るボタンで完了

●投影モード(画面反転・回転機能)

OKボタンで表示→上下ボタンで選択→OKボタンで完了

- ・フロント天吊り投影…画面が180度回転し投影します。
 - ・リア天吊り投影…画面が180度回転し文字が反転し投影します。
 - ・フロント投影…通常投影
 - ・リア投影…文字が反転し投影します。
-

●画面の自動反転

OKボタンでオン・オフ切り替え

●自動台形補正(約±40°可能)

OKボタンでオン・オフ切り替え

●手動上下台形補正

OKボタンで表示→左右ボタンで補正→戻るボタンで完了

●手動左右台形補正

OKボタンで表示→左右ボタンで補正→戻るボタンで完了

④音量(音楽、動画、ゲームなどの音量調整)

OKボタンで表示→左右ボタンで音量調整→戻るボタンで完了

環境設定画面-3

⑤設定-1

●言語設定

OKボタンで表示→上下ボタンで選択→OKボタンで決定

各言語選択できます。※日本語(日本) 他、94言語

※サポートは日本語のみとなります。

●キーボードと入力

OKボタンで表示→上下ボタンで選択→OKボタンで決定

・英語 Androidキーボード(AOSP)

・日本語 WS-KeyBoard(漢字変換はできません)

●日付と時刻

OKボタンで表示→上下ボタンで選択→OKボタンで決定

《日付と時刻の自動設定》

オン(Wi-Fi接続で自動に日付と時刻が設定されます)

オフ(手動で日付と時刻設定できます)

《日付設定》(自動設定オンの場合は表示されません)

OKボタンで表示→十字キーボタンで「+」または「-」選択→

OKボタンで日付変更→OKまたはキャンセル選択で完了

《時刻設定》

OKボタンで表示→十字キーボタンで「+」または「-」選択→

OKボタンで時刻変更→OKまたはキャンセル選択で完了

《タイムゾーンの選択》

OKボタンで表示→上下ボタンで選択→OKボタンで決定

初期設定では、「日本標準時(東京)」に設定されています。※84ヶ所 標準時間設定

《24時間表示》

OKボタンで切り替え→オン(24時間表示) / オフ(12時間表示)

環境設定画面-4

⑤設定-2

●USB接続状態

- ※USBケーブルA-Aタイプ(別売)でプロジェクターとPCをUSB接続で、プロジェクター接続中のmicroSD、USBメモリーデータがPCから確認が可能です。

OKボタンで切り替え→パソコンに接続済み/パソコンに接続していない

●デバイスに接続

OKボタンで表示→上下ボタンで選択→OKボタンで決定

・MTP:すべてのメディアファイル(動画、音楽、写真)

●カーソル速度(マウス等を接続した際のカーソル速度を変更できます)

OKボタンで表示→上下ボタンで選択→OKボタンで決定

(遅)0~14(速)で速度を変更できます。

●ストレージ

(ストレージ 合計容量、空き容量/メモリー 合計容量、空き容量が確認できます)

OKボタンで表示

⑥デバイス情報

※メーカー使用オプションの為使用しないでください。

製品の機能や動作に支障が生じるおそれがあります。

⑦HDMI

パソコンやレコーダー、ビデオカメラなどのデジタル家電の映像と音声をHDMIケーブルを接続する事により投影できます。

⑧クリーナー

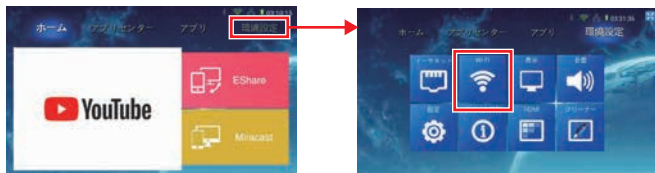
メモリー上の余計なファイルをクリーニングして、動作の安定性を高めます。

動作が遅いなどの症状が起きた際にご使用ください。

OKボタンで起動します。

Wi-Fiの設定

■ Wi-Fiのある環境での設定方法



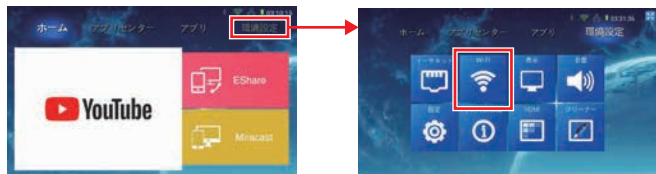
1. ホーム画面から「環境設定」→「Wi-Fi」→「Wi-Fi」を選択して「OK」ボタンで決定します。
2. Wi-Fiがオンになっていることを確認し、「Wi-Fiリスト」から使用するネットワーク名を選んでください。
パスワード入力画面に切り替わると同時にキーボードが表示されますので、パスワードを入力します。
3. パスワードの入力が完了後は、リモコンの「戻る」ボタンを押すと、キーボードが隠れます。
4. 「十字」ボタンで「接続」を選び、接続がされれば完了です。
画面左上のWi-Fiマークで接続状態をご確認ください。
接続になった場合Wi-Fiマークが緑に変わります。



接続が完了すると、現在接続されているネットワーク名が表示されます。

ポータブルアクセスポイントの設定

■ Wi-Fi環境の無い場合のミラーリングの準備

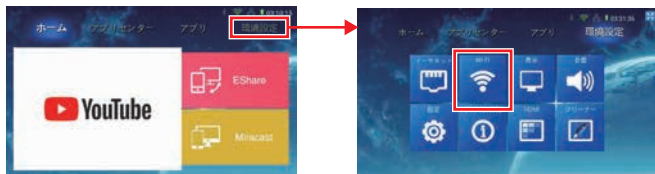


1. ホーム画面から「環境設定」→「Wi-Fi」→「ポータブルアクセスポイント」を選択して「OK」ボタンで決定します。
2. 画面の「ポータブルアクセスポイント」を「OKボタン」でオンにします。
3. 接続するデバイス側（PCやスマートフォン）で、Wi-Fiの接続ネットワーク名で「Projector」を選んでください。
4. デバイス側でネットワーク名「Projector」で接続されれば完了です。

ポータブルアクセスポイントは、無制限にネットが使用できる機能ではありません。

Bluetoothの設定

■ Bluetooth対応機器に音声、音楽をペアリングする事ができます



- 1.接続したいデバイス側 (スピーカー等) のペアリング機能をオンにします。
- 2.ホーム画面から「環境設定」→「Wi-Fi」→「Bluetooth」を選択して「OK」ボタンで決定します。
- 3.「Bluetooth」をオンにします。
- 4.「ペアリングしたデバイス」から接続するデバイス名を選択します。
- 5.接続されれば完了です。
※動画や音楽データを再生して接続をご確認ください。

プロジェクターの投影方法-1

■ iOS端末と接続 (EShareで1台をミラーリング接続)

※接続機種またはOSバージョンによって接続できない場合があります。

※以下の手順は、OSバージョンや端末により変わる場合があります。



1. プロジェクターのホーム画面から「EShare」を選択します。

(もしくは、アプリ画面の「EShare Server」でも同操作ができます。)

2. 画面よりEshare番号「EShare-XXXX」を確認します。

3. iOS端末とプロジェクターを同じWi-Fiに接続します。(P.21 参照)

※Wi-Fiの無い環境では、P.22のポータブルアクセスポイントを設定してください。

4. プロジェクターとiOS端末を接続します。

① iOS端末の画面下部から上にスワイプしてコントロールセンターを表示します。

② 「画面ミラーリング」をタップします。

③ 「EShare-XXXX」をタップします。

※ビデオアプリでの動画再生時、シークバー操作には対応していません。

※アプリやバージョンにより動画再生には対応していない場合もあります。

5. 画面が投影されれば完了です。

お手持ちのLightningケーブルでiOS端末とプロジェクターを接続すると、上記の操作をせずにミラーリングすることができます。

プロジェクターの投影方法-2

■ Android端末と接続 (Miracastで1台をミラーリング接続)

※接続機種またはOSバージョンによって接続できない場合があります。



1.Android端末とプロジェクターを同じWi-Fiに接続します。(P.21参照)

※Wi-Fiの無い環境では、P.22のポータブルアクセスポイントを設定してください。

2.プロジェクターのホーム画面から「Miracast」を選択します。

3.お使いのAndroid端末の画面でキャストを選択し、ワイヤレスディスプレイの有効化をONにし、接続するデバイス名から「Projector_XXX」を選択します。

※「Projector_XXX」のデバイス名は製品個体により変わります。

4.画面が投影されれば完了です。

※お使いの機種によって異なる場合や機能が無い場合もあります。

詳しくはお使いの端末の説明書をご確認ください。

※アプリや機種により動画再生には対応していない場合もあります。

国内メーカー製品等の一部のスマートフォンでは、Miracastでのミラーリング接続の機能はご使用できません。

プロジェクターの投影方法-3

■ Windows PCと接続 (EShareで1台をミラーリング接続)

※以下の手順はWindows10の場合です。機種等により対応していない場合があります。

◎準備: 専用アプリ[EScreen]をWindowsPCにインストールします。

1.下記の「株式会社池商」公式サイト内の専用ページへアクセスしてください。

[\[URL\]http://www.ikesho-n.jp/ramasu/support/download/software/](http://www.ikesho-n.jp/ramasu/support/download/software/)

池商ホーム » 家電ホーム » サポート情報 » ダウンロード

» ソフトウェアダウンロード

【株式会社 池商サイト】



2.「ソフトウェアダウンロード」内の「家電 その他」から『EScreen』をダウンロードし、Windows PCへインストールしてください。

ここをクリックで「家電ホーム」へ移動

◎接続方法

1.プロジェクターのホーム画面から[EShare]を選択します。

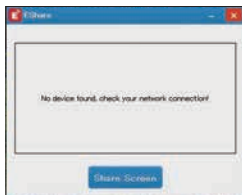
(もしくは、アプリ画面の「EShare Server」でも同操作ができます)

2.画面よりEShare番号[EShare-XXXX]を確認します。

3.Windows PCとプロジェクターを同じWi-Fiに接続します。(P.21参照)

※Wi-Fiの無い環境では、P.22のポータブルアクセスポイントを設定してください。

4.Windows PC側で[EScreen]アプリを開き、プロジェクターのデバイス名が表示されていることを確認し、「Share Screen」をクリックします。



「EScreen」のウィンドウ画面

5.画面が投影されれば完了です。

※アプリの仕様やデザイン等はバージョンにより変更する場合があります。

プロジェクターの投影方法-4

■ Macと接続 (EShareで1台をミラーリング接続)

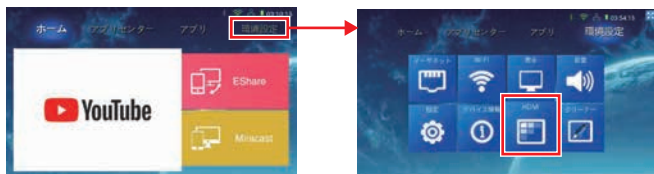


1. プロジェクターのホーム画面から「EShare」を選択します。
(もしくは、アプリ画面の「EShare Server」でも同操作ができます。)
2. 画面よりEshare番号「EShare-XXXX」を確認します。
3. Macとプロジェクターを同じWi-Fiに接続します。(P.21参照)
4. Macのコントロールセンターまたはメニューバーから「画面ミラーリング」を選択して、デバイス名「EShare-XXXX」を選択します。
5. 画面が投影されれば完了です。

※接続機種またはOSバージョンによって操作方法が異なる場合があります。

プロジェクターの投影方法-5

■ HDMI/MHL接続(DVDプレーヤー、PC等と有線接続)



- 1.HDMIケーブル(またはMHL-HDMIケーブル)でHDMI対応機器と接続します。
- 2.環境設定より「HDMI」を選択し、OKボタンで決定します。
- 3.画面が切り替わり、投影されれば完了です。

HDMI機器もしくはスマートフォン、タブレットの画面が投影されます。

※HDMI接続時、商品仕様で音量の調整は本機ではできません。

※iPhoneやiPadを接続する場合は、別売のLightning-Digital AVアダプタが必要です。

※Android端末のスマホやタブレットは互換性のあるHDMI変換をご使用ください。
スマホ、タブレットにより異なりますので形状をよくお確かめの上、適切なMHLまたはスリムポート変換ケーブルまたはコネクタをご用意ください。
(お使いのデバイスがMHL/スリムポートに対応しているかは、デバイス製造元にお問い合わせください。)

※接続機種またはOSバージョンによって接続ができない場合があります。

キーボードの入力方法

ひらがな入力時






。、 大々小	ひらがなに濁点、半濁点／大小切替え
⊞ DEL	1文字削除
⬅	1文字戻る
➡	1文字送る
「」 変換	カタカナ変換 (漢字変換はできません)
、。?	、。?!・スペース
↵ 確定	確定
⇧	カタカナ切り換え
あA	ひらがな、アルファベット切替え
実行	本機では使用いたしません。 ※文字を打ち込んだ後、リモコン戻るボタンで確定、完了になります。

キーボード入力後、決定する時にはリモコンの「戻るボタン」を押してください。
※「ENTER(決定)」の役割になります。

キーボードの入力方法

英数入力時



	1文字削除
	1文字戻る
	1文字送る
:~)	多種キーボード記号
⇧	大文字切り換え
あA	ひらがな、アルファベット切替え
実行	本機では使用いたしません。 ※文字を打ち込んだ後、リモコン戻るボタンで確定、完了になります。

スマートフォンをリモコンとして使用する (EShare アプリについて)

アプリの「EShare」を利用することで、スマートフォン(端末)をリモコンとして使用するなどの便利な機能が使えます。(※EShareの一部の機能のみ説明しています。)

■ 「EShare」アプリのダウンロード方法



〈図1〉

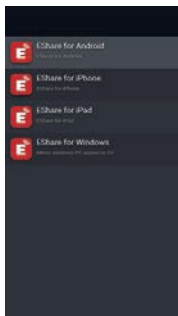


〈図2〉

1. プロジェクターを起動してホームの「Eshare」を選択してください。(図1参照)
2. 図2の画面に切り替わったら、接続したい端末で画面左下のコードを読み取るか、表示されているURLを端末のブラウザURL入力窓に入力しアクセスしてください。(画面左下のコードは読み取りにくい場合があります。)
3. 図3のEShareアプリ選択ページが端末で表示されましたら、接続する端末に適合したアプリを選択してダウンロードしてください。(無料)
4. ダウンロードしたらEShareアプリを起動して、「EShare-XXXX」に接続します。

※接続する場合は、接続しようとする端末を
プロジェクターと同じWi-Fiを使用し、
プロジェクター画面の「Eshare」を選択中のみ
図3のサイト画面へアクセスできます。

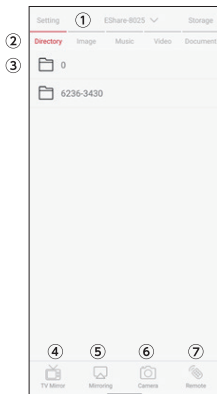
※システム変更等により操作方法が変更になる場合があります。



〈図3〉端末の画面

EShare アプリについて

■ EShareアプリ画面(端末により異なります。)



(例) Androidスマートフォン画面

【Androidスマートフォン アプリホーム画面】

- ①…接続機器設定
- ②…プロジェクターに投影できるデータの種類
 - ・Directory…フォルダー
 - ・Image …写真
 - ・Music…音声ファイル(音楽など)
 - ・Video…動画
 - ・Document…ドキュメント(PDF)
- ③…データ
- ④…TVミラー(プロジェクターの投影画面を端末に表示・操作)→P.33
- ⑤…ミラーリング(端末の画面をプロジェクターから投影)
- ⑥…カメラ(端末のカメラ映像をプロジェクターから投影)
- ⑦…リモート(リモコン機能)→P.34



(例) iPhone画面

【iPhone アプリホーム画面】

- ①…接続確認
- ②…接続入・切
- ③…画面を共有する(端末の画面をプロジェクターから投影)
- ④…TVミラー(プロジェクターの画面を端末に表示・操作)→P.33
- ⑤…プロジェクターに投影できるデータの種類
 - ・写真
 - ・オーディオビデオ
 - ・ファイル(PDFなど)
- ⑥…カメラ(端末のカメラ映像をプロジェクターから投影)
- ⑦…リモート(リモコン機能)→P.34

※システム変更等により操作方法が変更になる場合があります。

EShare アプリについて

■ TVミラー

プロジェクターの投影画面を端末の画面に表示できます。
それにより、端末上でプロジェクターを操作することができます。



〈端末に表示されたプロジェクター投影画面〉
(例) Androidスマートフォン画面

※システム変更等により操作方法が変更になる場合があります。

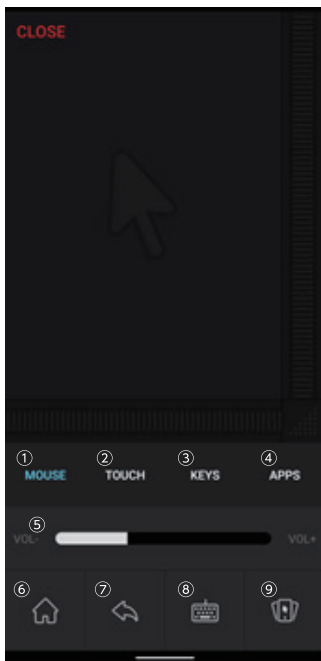
EShare アプリについて

■ リモート

端末をリモコンの代わりに使用することができます。

- ①MOUSE(マウス)…指を動かすことで、マウスカーソルを操作
- ②TOUCH(タッチ)…タッチコントロール
- ③KEYS(キー)…矢印キーなどの操作
- ④APPS(アプリ)…プロジェクター内のアプリケーションの一覧
- ⑤ボリューム調節
- ⑥元の画面に戻る
- ⑦1つ前の画面に戻る
- ⑧キーボード表示
- ⑨端末を動かしてカーソル操作

※システム変更等により操作方法が変更になる場合があります。



(例) Androidスマートフォン画面

■ Android(アンドロイド)

米 Google社が開発したスマートフォン向けOS。

■ DLP(ディーエルピー)

テキサス・インスツルメンツ社が開発したデジタル処理で明るく高画質な投影を可能にする映像表示技術。

■ Ethernet(イーサネット)

最も普及しているLAN(Local Area Network)の通信規格。

■ Wi-Fi(ワイファイ)

パソコンやスマートフォン、タブレットなどのネットワーク接続に対応した機器を、無線でインターネットに接続できる技術。

■ ポータブルアクセスポイント

Wi-Fi環境がない場合、ポータブルアクセスポイントを使用することでデバイスと接続してミラーリングすることが可能。

■ Bluetooth(ブルートゥース)

Bluetooth対応のイヤホンやヘッドホン、スピーカーと無線で近距離間で接続する通信技術。2つの機器の間で相互認証を行うことを「ペアリング」と言います。

商標について

サポートされているライセンスは機種により異なる場合があります。

- ・Apple, Appleロゴ, App Store, iPhone, iPad, AirPlayは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。
 - ・iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
 - ・Android, Androidロゴ, Google Play, YouTube, YouTubeロゴは、Google LLC の登録商標です。
 - ・DLP, DLPロゴはテキサス・インスツルメンツの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
 - ・HDMI およびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLC の商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
 - ・Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc. USA の商標または登録商標です。
 - ・Wi-Fi, Wi-Fi Alliance, Wi-Fi Protected Setup, Miracastは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- ※その他会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。